

松ヶ崎社協だより

発行
松ヶ崎社会福祉協議会
発行責任者
宇佐美 賢一
企画・編集
広報委員会

卒業する松ヶ崎つ子たちへ

京都市立松ヶ崎小学校 校長 服 部 恵 介

『皆さん、四季折々に趣を変える自然豊かな山々を背景にした歴史的・文化的な情緒あふれる松ヶ崎で育ち、ご家族の方々、地域の皆様方に温かく見守られながら、創立百五十一周年を迎えた伝統ある松ヶ崎小学校で、素敵な仲間とともに、多くのことを学んできました。皆さんがこれまで努力してきたことは、必ずやこれから的人生においても大きな力となることでしょう。

□にすれば、たつた一秒で終わる「ありがとう」「ごめんなさい。」を大切に

してください。たつた一言が人を傷つけ、たつた一言が人の心を温めます。言葉を大切にしてください。実は未来は今日の中にあるかもしれません。わずかな時間

でも大切にしてください。今日を、その瞬間を大切にしてください。共感して人の話すことに心を傾けて聴くことを大切にしてください。お互にそっぽを向くと、地球一周分の距離になってしまします。人の関係を大切にするため、想像力を働かせ、自らを振り返ることを忘れないでください。ゴールまではどんな道を通つてもいいのです。失敗を恐れないのです。動き出せば景色は変わります。

そして、感動する気持ちを持ち続けてください。ここに示したすべてのことを、これからも大切にしてください。いつの日か、あなたたちは未来の教

科書に載るかもしません。この素晴らしい国、日本を今まで以上に創り上げていく。その主役はあなたたちです。泣き言や不満を言つている暇はありません。私たちは、それほど皆さんに期待を寄せていました。さあ、堂々とこれからの一歩を踏み出してください。

最後に…出会いは奇跡です。友と笑い、友と涙した日々を決して忘れないように。

松ヶ崎小学校はあなたたちのふるさとです。いつでも訪ねてください。いつまでもあなたの学校です。これからも応援しています。卒業おめでとう。』



まつちやきネットワーク 会長

松ヶ崎地域の皆様、日頃は大変お世話になっております。

まつちやきネットワーク 会長 山田 勉

まつちやきネットワーク (MNW) のご紹介

まつちやきネットワーク (MNW) のご紹介

会」で子供達の各種イベントを企画、実行していましたが、子供達が卒業すると親御さん達とのご縁が無くなることが「もったいない」と感じたことです。そこで、屋台も撤退し、寂しくなつた新宮神社の秋祭りを、「子供達が楽しめること」をスローガンに、二〇一二年から二〇二三年までコロナ禍を除き、手作り屋台を出店し盛況を得ました。二〇一四年からは「松ヶ崎フェスティバル」にも協力しております。

また、文化継承では二〇二三年から立正会さんと連携し、護摩木の販売や薪上げなど妙法の点火奉仕を行っています。

今後とも、私たちの活動へのご理解ご協力をよろしくお願いいたします。



第一十五回 敬老会

十一月一日（金）

十月になつても暑さが続き、ようやく秋めいてきた十一月一日に、北山モノリスにて、「第二十五回敬老会」を開催いたしました。総勢九十名の参加者がありました。

左京区長 森元正純様、自治連合会会长 岩崎猛彦様のご祝辞を賜り、左京区社会福祉協議会事務局長 木俣紀子様の乾杯のご発声にてお食事が始まりました。会話も弾みお料理を堪能していただけたようでした。

また昨年好評の「音の風」様によるミニコンサートで、楽しいお話を素敵なお話を聞かせていただきました。リクエストタイムでは、あちこちから声があがり、ご一緒に歌い、舞台で演奏をバックに歌を披露される方もあり、大いに盛り上がりました。

美味しいお食事と楽しいコンサートで、ご参加の皆様にとても喜んでいただきました。



松ヶ崎 フェスティバル

十月十一日（土）・十三日（日）

例年、夏に開催されていました自治連合会主催の夏祭りが、本年は「松ヶ崎フェスティバル」として、十二日にお祭りが開催され、翌十三日に区民運動会が行われました。お祭りでは、夜店の食材準備と下ごしらえ、ゴミの分別指導を、区民運動会では準備を手伝いました。



児童館まつり

一月十八日（土）



一月とは思えないぽかぽか陽気の日に、乳幼児親子や小学生とその保護者など総勢一一〇人余りの参加者がありました。遊びのコーナーでは、的当て・おみくじ・ボールで運だめしひゲーとなどを楽しみました。しばらくの間、中止していた飲食の販売が復活して、ホットドッグ・おにぎり・ジュースなどの販売があり、豚汁は当会委員が準備をして振舞いました。大鍋で炊いた豚汁はとても美味しいと喜んでいただけました。午後からのステージ鑑賞は、京都工芸繊維大学奇術部の学生さんによる「ジャグリングショー」でした。布やボールを使った巧みで素早い動きに子ども達は感激しながら見入っていました。



健康 すこやか学級



今年度は、昼食をはさんでの会を四回、午前中のみの会を三回、合計七回開催しました。毎回十数名の参加がありました。

そのうち三回は、松ヶ崎小学校のふれあいサロンにて、京都博愛会病院の看護師・新盛理栄様、京都博愛会保育園の古谷香里先生、山本恵都子先生、山岸美美子先生にご指導いただきました。博愛会の方々には、コロナ禍で数年中断して交代はされましたがあ、平成十四年に健康すこやか学級が始まって以来ずっと

来年度も開催予定です。ご参加いただくには事前に登録が必要です。詳しくは当会委員の氷室由美子までお問い合わせください。

とお世話になっています。看護師さんは血圧測定や健康に関するお話をしていただきました。先生方には一緒に歌つたり、工作を教えていただきたり、健康すこやか体操を指導していただきました。



当会委員の上木紀介が落語や小話をしました。楽しい話に皆様笑われました。



松ぼっくりを使ってクリスマス飾りを作りました。



クリスマスツリーを飾り、クリスマスソングを歌いました。



お正月用に箸紙とランチョンマットを作りました。簡単に作れるものでも華やかになりお正月気分が盛り上がるので、皆様に喜んでいただけました。

第三回 九月十三日（金）十一時～十四時三十分 松ヶ崎小学校	健康講話「熱中症のメカニズム」・工作（フォトフレーム）
第四回 十一月八日（金）十一時～十四時三十分 松ヶ崎小学校	健康講話「喉トラブル」・工作（クリスマス飾り）
第五回 十二月十三日（金）十一時～十四時三十分 松ヶ崎小学校	健康講話「座つて出来る体操」・工作（祝箸、ランチョンマット）
第六回 一月十日（金）十時～十二時 つなぎ	人生会議「エンディングノート」
第七回 一月十四日（金）十時～十二時 つなぎ	昭和歌謡・みんなの歌

お申し込み・お問い合わせは
氷室まで

TEL 090-7877-2718



朝から雪が降っていましたが、お集りいただき、エンディングノートについての説明を熱心にお聞きくださいました。

令和6年度の事業

- 4月** 令和6年度 総会
- 5月** 左京・東山児童館
学童保育所まつりへの協力
- 7月** 寝具クリーニングの実施
子どもフェスティバルへの協力
- 9月** 地域子育て支援ステーション事業
への協力
敬老記念品の配布
- 10月** 松ヶ崎フェスティバルへの協力
社協だより第49号の発行
- 11月** 第25回 敬老会の開催
区社協社会福祉大会
子育てステーション事業への協力
- 1月** 児童館まつりへの協力
市社協社会福祉大会
- 3月** 社協だより第50号の発行
- 健康すこやか学級** 年7回開催
(6・7・9・11・12・1・2月)
- 訪問ネットワーク** 独居老人宅へ
毎月随時訪問
(老人福祉員)
- 子育て支援** 子育てサロン
(毎月第1月曜日)
- 委員研修への参加**
- 定例委員会** 年6回



ちょいボラ

昨年の秋から受付を開始したち
ょいボラ(ちょいとしたお手伝い)。
二月末の時点で数件のお申し込
みがあり、そのうち三件に対応し
ました。長時間かかるもの、大掛
かりなもの、七十五歳以上の高齢
者のみの世帯以外の方はお断りし



ました。
ガレージ清掃、トイレの換気口
の外れたフタの取り付け、庭木の
伐採をしました。
三十分くらいで行えるちょいと
したお手伝いがございましたら、
お気軽にご連絡ください。一緒に
ボランティアをしてくださる方も
あわせて募集しております。

この度、永年の功労者として、
京都市社会福祉協議会会長表彰、
左京区社会福祉協議会会長表彰を
当会委員八名が受賞致しました。

社会福祉協議会 委員募集のお知らせ

松ヶ崎社会福祉協議会では
私たちと一緒に地域活動をし
てくださる新規委員を募集し
ています。ご興味ある方のご
参加をお待ちしています。

(宇佐美 賢一 090-6322-3441)

ご 報 告

草木の新芽が萌え出る頃となりま
した。

今年度も各種事業を無事に行うこ
とができ、ご参加の皆様に楽しんで
いただけたこととと思います。はじめ
ての試みとしては、ちょいボラをい
たしました。小さなお手伝いですが
お役に立てたかと思います。

さて、近年各地で自然災害が増え
ています。いざという時に慌てない
よう、個人でも災害に備えて防災セ
ットの用意や避難場所の確認、家族
との連絡方法など、備えが必要かと
感じます。また社協としても、各種
団体と連携し、災害時に皆様にご協
力できる体制を整えておきたいと考
えています。

社会の様々な変化もあり、社協の
事業について、よりよく見直してい
きたいと思います。

コロナ禍以降、広報誌は年一回の
発行でしたが、事業も増え、年二回
の発行に戻しました。

また皆様と笑顔でお会いできるの
を楽しみにしています。

編集後記

印刷所
有限公司 章美プリント
〒六〇一八四四一
京都市南区西九条南田町四一
TEL ○七五一六九一一六二四

